自動車地球温暖化対策実施方針

《 2 大規模集客施設 》

事業者名	合同会社西友	事業所名	小手指店			
取組措置		具体的取組措置		H27	H28	H29
02 自転車の利用促進 (01) 十分な広さの駐輪場の整備・維持管理		525台分の駐輪場有り。		○	○	○
02 自転車の利用促進 (02) 自転車利用者へサービス・インセンティブの付与		2時間まで無料で駐輪可能。		○	○	○
02 自転車の利用促進 (03) 自転車利用者の利便性の向上		自転車をロックすることが可能な駐輪場を設置。		○	○	○
06 宅配サービスの実施等 (01) 荷物の宅配サービスの実施		電化製品や大型家具の配送。		○	○	○
06 宅配サービスの実施等 (02) インターネット等を利用した物品販売の促進		ネットスーパーを利用されたお客様への商品の配送。		○	○	○

《 2 大規模集客施設 》

事業者名	合同会社西友	事業所名	上福岡店			
取組措置		具体的取組措置		H27	H28	H29

自動車地球温暖化対策実施方針

02 自転車の利用促進 (01) 十分な広さの駐輪場の整備・維持管理	765台分の駐輪場有り。整理員がいる。	○	○	○
02 自転車の利用促進 (02) 自転車利用者へサービス・インセンティブの付与	2時間まで無料で駐輪可能。	○	○	○
02 自転車の利用促進 (03) 自転車利用者の利便性の向上	自転車をロックすることが可能な駐輪場を設置。	○	○	○
06 宅配サービスの実施等 (01) 荷物の宅配サービスの実施	電化製品や大型家具の配送。	○	○	○

《 2 大規模集客施設 》

事業者名	**合同会社西友**	**事業所名**	**東松山店**			
取組措置		具体的取組措置		H27	H28	H29
02 自転車の利用促進 (01) 十分な広さの駐輪場の整備・維持管理		300台分の無料駐輪場有り。		○	○	○
06 宅配サービスの実施等 (01) 荷物の宅配サービスの実施		電化製品や大型家具の配送		○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	合同会社西友	事業所名	三郷センター			
取組措置		具体的取組措置		H27	H28	H29
02	モーダルシフトの推進	三郷センターから札幌センターへの転送便を全てJR貨物にて運行。 また、福岡センターへの転送便は内航船にて運行。		○	○	○
( )						
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	省エネ法に基く基準で毎年全国のセンターを把握し、法令に基き報告。		○	○	○
( )						
04	積載率の向上	商品運搬具(パレティナ等)の標準化および少量積載パレティナを少ない台数で収まるよう商品を積み直すなどの作業の遂行に取り組んでいる		○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上					
04	積載率の向上	立地法上の届出条件と輸送量に応じた適正車両を選択		○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注					
04	積載率の向上	混載便:2店舗分を1台の車両で配送。		○	○	○
(04)	混載便の利用又は共同輸配送の実施					
05	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進	順次低燃費車への入れ替えを実施中。		○	○	○
(01)	貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨					

自動車地球温暖化対策実施方針

05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	定例会議で確認要請。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	定期的な燃費実績報告および定例会議で報告。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	商品ごとに発注締め切り時間設定、および最終納品時間を設定。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	満載にならない場合、次の時間の便に混載する場合もある。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	ドライバーからの情報や道路情報などから配送経路を変更。	○	○	○
07 物流の効率化 (01) サードパーティーロジスティクスの活用	三郷センターの店舗向け配送を3PLへ委託。.	○	○	○
07 物流の効率化 (02) 物流拠点の活用	メーカーからの商品を三郷センターを経由することで、全体の総走行距離を減らしている。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07　物流の効率化 (03)　輸送距離及び回数を削減する取組	GPSシステム導入を検討しており、納品先までの経路の見直しや出荷時間の調整を行い、出荷便数の削減や輸送距離の削減に注力。	○	○	○
08　貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 (　　)	物流事業部の政策や方針説明会を定期的に行い、具体的な取り組み内容を共有。	○	○	○
09　周辺道路への路上駐停車防止のための取組 (　　)	店舗納品時間が重ならないよう調整。	○	○	○
10　その他の必要な取組 (　　)	自社発注データを効率良く集計、配送会社に提供することで、最適な車両サイズや必要最低台数で配送計画が立案できるよう可視化の推進。	○	○	○